



大阪経済記者クラブ会員各位

英国・テムズバレーにおける「大阪・関西プロモーションセミナー」 の開催並びに本所とテムズバレー商工会議所連合との相互協力に 関する覚書き(MOU)の締結について

【お問合せ先】大阪商工会議所 国際部 (今井) TEL: 06-6944-6411

- 大阪商工会議所が派遣している「大商・欧州経済視察団」(団長:古川実・大阪商工会議所副会頭)は、10月6日(現地時間)に、英国・テムズバレー商工会議所連合らと共同で「大阪・関西プロモーションセミナー」を開催し、同連合との相互協力に関する覚書き(MOU)を締結した。
- 同視察団は、EU圏内でのビジネスチャンスを探る環境・エネルギー企業など7社・団体14名が参加し、10月5日から12日までの8日間、英国・テムズバレー地域とルーマニア・ブカレストを訪問している。大阪商工会議所が欧州に正副会頭を団長とするミッションを派遣するのは、平成18年以来8年ぶり。
- 最初の訪問地であるテムズバレー地域は、ロンドンの西部に位置し、「欧州のシリコンバレー」を自称するほど I C T 関連企業が多く立地するほか、環境・エネルギー、バイオ・ライフサイエンスなどが盛んで、大阪・関西と似通った産業構造を持つ。
- テムズバレー商工会議所連合は、同地域に所在する8つの商工会議所(スラウ、オックスフォード、スウィンドン、レディングなど)から成る連合体。同連合と大阪商工会議所が、6日午前(現地時間)に共同開催した「大阪・関西プロモーションセミナー」では、近畿経済産業局や新関西国際空港(NKIAC)、大阪外国企業誘致センター(O-BIC)などが、計20社のテムズバレー地域企業に対して大阪・関西の魅力を伝えた。
- また、6日19:00~20:30 (現地時間)には、同連合と大阪商工会議所が、両地域の先端産業分野での交流拡大や相互の企業誘致を目的に、相互協力に関する覚書き (MOU)を締結した。これで、大阪商工会議所が業務提携を結ぶ海外の経済団体等は47カ所、英国では5カ所となった。
- 締結式には、多くのテムズバレー企業・日系進出企業をはじめ、英国貿易 投資総省のガレス・ラルフ氏、在英国日本大使館の松浦博司経済公使など、 両国政府関係者も参加した。古川団長は「大阪・関西とのビジネス交流を 深めるために、来年、テムズバレー商工会議所連合のメンバー企業などを、 大阪にご招待したい」と提案した。



○ なお、同視察団は10月8日にルーマニアに移動し、同国環境・森林省で、 環境・エネルギー施策に関して意見交換するほか、進出日系企業を視察す る予定。



↑「大阪・関西プロモーションセミナー」で挨拶する古川実・大阪商工会議所副会頭

《「大商・欧州経済視察団」概要》

程:平成26年10月5日(日)~12日(日)【6泊8日】 \bigcirc \exists

○訪問都市:【英国】 テムズ川流域 【ルーマニア】 ブカレスト

○主な内容:現地経済団体との懇談、現地企業・研究機関・大学等視察、現地

政府系機関との懇談など

〇主 催:大阪商工会議所

○協 力:近畿経済産業局、英国貿易投資総省(UKTI)、

在大阪英国総領事館、日本貿易振興機構、在日ルーマニア大使館、

大阪外国企業誘致センター

参考:

・大阪商工会議所が英国内での業務提携する他の団体 *()は締結年

ロンドン商工会議所(昭和59年)

ケント州経済開発公社(昭和62年)

バーミンガム商工会議所(平成5年)

北東イングランド商工会議所(平成9年年)

以上

【添付資料】

- ・トッププロモーションミッション「欧州経済視察団」日程表
- ・「テムズバレー商工会議所連合(TVCC Group)」の概要
- ・大阪商工会議所/テムズバレー商工会議所連合 相互協力に関する覚書き (MOU: 和文/英文)

2014年度大商トッププロモーションミッション「大商・欧州経済使節団」 スケジュール(案)

10月5日	日程	地名	時刻	交通機関	2014/10/9 現在 予定/プログラム案
日日 日本		地口	HALXA	义 但 " 成 民]/に/ノロソノム栄
TAJA June 17-15				KL868	移動(11時間35分)
10月6日 (月)				1/1 4000	107+ (40+000 (A))
10月6日			_	KL1023	移動(1時間20分)
10月6日 (月) テムズパレー地域 108:30-11:00 11:30-11:30		<u> </u>	17.00		
10月6日		<u>テムズパレー地域着</u>	20:00	陸路	
(月) テムズバレー地域 08:30:11:00 11:00-11:30 11:00-11:30 11:00-11:30 11:30-14:30 11:30-14:30 11:30-14:30 11:30-14:30 11:30-14:30 11:30-14:30 11:30-12:30 12:30-12:	40000				(テムズバレー地域 泊)
15:00-17:00		テムズバレー地域			
18:00-18:30 18:30-20:00 大国企業、在英日系企業、在英日本国大使館等との夕食交流会 (テムズバレー地域 泊) 10月7日 (火) テムズバレー地域 9:30-11:30 12:00-13:30 14:30-16:30 現寮(Harwell+Dearman Engine社) 団長主催夕食会 (テムズバレー地域 泊) 10月8日 (水) ブカレスト章 10:55 16:10 7カレスト事務所プリーフィング ルーマニア日本商工会との夕食会 (ブカレスト 泊) 10月1日 (全) ブカレスト 09:30-13:00 日系企業訪問(解マキタさま) (ブカレスト 泊) 10月1日 (土) ブカレスト 8:55 アムズルグム業 アムステルダム業 11:00 7カレスト 泊) 10月1日 (土) ブカレスト			11:30-14:30		·TV地域紹介 ·企業プレゼンテーション
18.30-20:00 英国企業、在英日系企業、在英日本国大使館等との夕食交流会 (テムズパレー地域 泊) 10月7日 (火) テムズパレー地域 9:30-11:30 12:00-13:30 14:30-16:30 現象(Harwell+Dearman Engine社) 団長主催夕食会 (テムズパレー地域 泊) 10月8日 (水) ブカレスト			15:00-17:00		TV地域視察(ウィンザー城など)
10月7日					
(火) テムズバレー地域 9:30-11:30 12:00-13:30 12:00-13:30 12:00-13:30 14:30-16:30 初察 (Harwell+Dearman Engine社) 団長主催夕食会 (テムズバレー地域 泊) 10月8日 (水) プカレスト地域発 10:55 16:10 7カレスト 10:55 7カレスト 10:55 16:10 7カレスト 10:30-11:30 7カレスト 10:30-11:30 13:30-16:00 13:30-16:00 日系企業訪問(教マキタさま) (ブカレスト 泊) 10月10日 (金) ブカレスト 09:30-13:00 日系企業訪問(矢崎総業際さま) *昼食含む 14:00-18:00 19:30 在ルーマニア日本商工会との夕食会 ブカレスト 泊) 10月11日 (土) ブカレスト 2カレスト 産 8:55 アムステルダム養					(テムズバレー地域 泊)
10月8日		テムズバレー地域			
10月8日 (水) プムズルレー地域発 8:00 陸路 移動 移動 日ンドン発 7カレスト着 10:55 7カレスト者 10:10 グェトロ・ブカレスト事務所ブリーフィング ルーマニア環境・森林省訪問 日系企業訪問(梯マキタさま) (ブカレスト 泊) 10月10日 (金) ブカレスト 09:30-13:00 日系企業訪問(矢崎総業㈱さま) *昼食含む 市内視察(国民の館、AFI PALACE COTOROCENI(モール)) 在ルーマニア日本商工会との夕食会 (ブカレスト 泊) 10月11日 (土) ブカレスト発 7ムステルダム者 7ムステルダム者 7ムステルダム発 11:00 7ムステルダム発 7ムステルダム発 14:55 KL2700 移動(3時間5分) (機内 泊) 10月12日 (機内 泊)					団長主催夕食会
(水) プムンドレー地域整 8:00 陸路 移動 移動 移動 移動 移動 移動 移動 移	40800				(テムスハレー地域 沿)
プカレスト		テムス'ハ'レー地域発	8:00	陸路	移動
10月9日				BA886	
10:30-11:30 ルーマニア環境・森林省訪問 日系企業訪問(㈱マキタさま) (ブカレスト 泊) 10月10日 (金) ブカレスト 09:30-13:00 日系企業訪問(矢崎総業㈱さま) *昼食含む 14:00-18:00 市内視察(国民の館、AFI PALACE COTOROCENI(モール)) 19:30 在ルーマニア日本商工会との夕食会 (ブカレスト 泊) 10月11日 (土) ブカレスト発 アムステルダム者 アムステルダム者 アムステルダム発 11:00 10月12日 移動(10時間45分) (機内 泊)	10月9日				(**************************************
10月10日 (金) ブカレスト 09:30-13:00 日系企業訪問(矢崎総業㈱さま) *昼食含む 14:00-18:00 市内視察(国民の館、AFI PALACE COTOROCENI(モール)) 在ルーマニア日本商工会との夕食会 (ブカレスト 泊) 10月11日 (土) ブカレスト発 アムステルダム養 アムステルダム発 11:00 アムステルダム発 11:00 アムステルダム発 14:55 KL867 移動(10時間45分) (機内 泊)	(木)	ブカレスト			
10月10日 (金) ブカレスト 09:30-13:00 日系企業訪問(矢崎総業㈱さま) *昼食含む 14:00-18:00 市内視察(国民の館、AFI PALACE COTOROCENI(モール)) 在ルーマニア日本商工会との夕食会 (ブカレスト 泊) 10月11日 (土) ブカレスト発 アムステルダム養 アムステルダム発 11:00 アムステルダム発 11:00 アムステルダム発 14:55 KL867 移動(10時間45分) (機内 泊)			13:30-16:00		 口玄企業訪問(M)フキタネキ)
(金) ブカレスト 09:30-13:00 日系企業訪問(矢崎総業㈱さま) *昼食含む 14:00-18:00 市内視察(国民の館、AFI PALACE COTOROCENI(モール)) 40月11日 (土) ブカレスト発 アムステルダム着 アムステルダム発 8:55 KL2700 移動(3時間5分) 10月12日 11:00 移動(10時間45分) 10月12日 (機内 泊)	<u></u>		10.00		,
19:30 在ルーマニア日本商工会との夕食会 10月11日 (土) ブカレスト発 アムステルダム者 アムステルダム発 8:55 11:00 14:55 KL2700 移動(3時間5分) 70月12日 10月12日			09:30-13:00		日系企業訪問(矢崎総業㈱さま) *昼食含む
10月11日			14:00-18:00		市内視察(国民の館、AFI PALACE COTOROCENI(モール))
10月11日 (土) ブカレスト発 アムステルダム着 アムステルダム発 8:55 11:00 14:55 KL2700 移動(3時間5分) 70月12日 移動(10時間45分)			19:30		
アムステルダム発 アムステルダム発 11:00 14:55 KL867 移動(10時間45分) 10月12日 (機内 泊)					
アムステルダム発 14:55 KL867 移動(10時間45分) 10月12日 (機内 泊)	(土)			KL2700	移動(3時間5分)
(機内 泊) 10月12日 (機内 泊)				KL867	
			7 1100		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
			8:40		解散

KL: オランダ航空 BA: 英国航空 HOTEL: Taplow House Hotel (UK), Intercontinental Bucharest(Romania)

テムズバレー商工会議所連合(TVCC Group)の概要

1. テムズバレー商工会議所連合

- ・テムズ川流域地域に所在する8つの商工会議所(オックスフォード、スウィンドン、レディン グ商工会議所など)からなる連合体。
- ・本部はスラウ商工会議所内(西ロンドン、同市内より鉄道で 20分)にある。
- ・英国内はもちろん海外とのビジネス交流に熱心。特にアジア との交流には力を入れており、「UK-ASIA ビジネスアライア ンス」プログラムの下、興味ある会員企業を募り、さまざま な情報交換を行うなどのプラットフォームを形成している。
- ・同地域には ICT セクターに携わる企業が多く、多くのグロー バル企業 (例:米国シスコ社など) が地域統括事務所を置い ている。自称「ヨーロッパのシリコンバレー」
- ・また、その他にも「環境・エネルギー」、「バイオ・ライフサイ <u>100 200km</u> エンス」、「高度技術」の盛んな地域であり、大阪・関西と似通った産業構造をもつ。

- のin V

・組織 TOP は、Mr.Paul Briggs(Group CE)

2. 活動内容

- ・商工会議所連合として、総計約3000社のメンバー間での交流事業
- ・「Windsor ディベート」の開催 ウィンザー城を舞台に、著名者を招いてのディベート大会。半年に1回開催。
- ・各種セミナー、レセプション、商談会の開催
- ・各種相談事業金融、法律、人材などについての相談窓口設置
- ・海外ビジネスの促進 海外の経済団体との交流事業。特に中国とは中国国際貿易促進委員会と業務 提携を結んでいる(英国商工会議所との連携のもと)。
- ・会員サービス事業 クレジットカード、保険などメンバ企業の従業員向け福利厚生制度の提供

TVCC Group:

GROUP of <u>Bracknell CC</u>, <u>Buckinghamshire CC</u>, <u>Oxfordshire CC</u>, <u>Reading CC</u>, <u>Slough CC</u>, <u>Swindon CC</u>, <u>West Berks CC</u>, <u>Wokingham CC</u>

< Head Office >

150 Edinburgh Avenue, Slough Berkshire SL14SS, UK
Tel: +44-0-1753-870500 E-mail: custmerservices@tvchamber.co.uk





大阪商工会議所/テムズバレー商工会議所連合 相互協力に関する覚書

大阪商工会議所(OCCI)とテムズバレー商工会議所連合(TVCC)は、大阪とテムズバレー地域間の経済協力を拡大することを目的に、以下のとおり覚書を調印する。

- ・両者は、大阪とテムズバレー地域の経済関係の強化につとめ、両地域の市場の 可能性についての相互理解促進を図るために最新の市場情報の共有化を適宜 行う。
- ・両者は、先端産業をはじめ、両地域企業の持つ優れた技術、ノウハウ等の交流 により、新たなビジネスチャンスを生みだす努力を行う。そのために、必要な 事業について互いに協力する。
- ・両者は、両地域企業による相手地域への進出を促進するとともに、個別に最大限の支援を行う。
- ・上記のほか、両者は大阪とテムズバレー地域間の経済活性化に必要な事業について、可能な限り協力しあう。

本覚書は、日本語・英語でそれぞれ2部作成し、両代表によって署名されると効力が発生し、2年間の効力を有する。また、本覚書は、書面により相手方へ終了日の3ヶ月前までに通知がない場合、1年ごとに自動的に更新されるものとする。

2014年10月6日 英国・テムズバレーにおいて署名





MOU for Mutual Collaboration between Thames Valley Chamber of Commerce Group and Osaka Chamber of Commerce and Industry

Thames Valley Chamber of Commerce Group (TVCC) and Osaka Chamber of Commerce and Industry (OCCI) hereby agree to this memorandum of understanding (MOU) with the purpose of expanding economic exchange between the Thames Valley and Osaka.

- Both parties shall share the latest market information from time to time in an effort to strengthen the economic relationship between the Thames Valley and Osaka and to promote mutual understanding of market potential in both areas.
- Both parties shall strive to create new business opportunities through the exchange of outstanding technologies, know-how, and other techniques held by companies, in both areas, including leading industry. Both parties shall mutually collaborate with each other for the projects necessary to achieve them.
- Both parties shall mutually encourage investment to the other party's region and offer all available support to one another.
- In addition, both parties shall offer maximum mutual support for projects necessary for revitalizing the economies of the Thames Valley and Osaka.

This MOU shall be created in duplicate, both in English and Japanese, become effective when signed by the representatives of both parties, and remain effective for two (2) years. Unless otherwise notified in writing three months prior to its expiration, this MOU shall be automatically renewed each year.

October 6, 2014 Signed in the Thames Valley, United Kingdom